



松阪市
都市計画マスタープラン
(地域別構想)
【概要版】



令和8年3月
松阪市

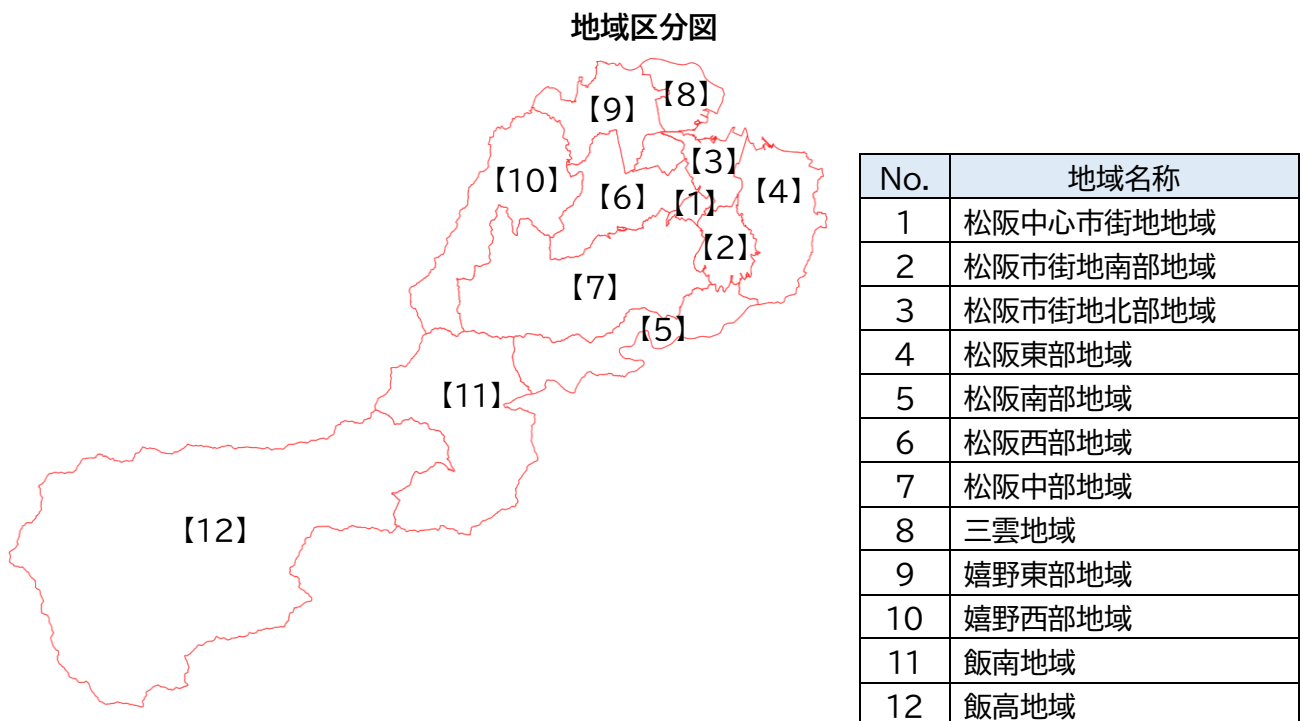
1 地域の設定

(1) 地域区分

地域別構想は、全体構想との整合性を図りつつ、地域の特性を活かしたまちづくりを推進するため、地域住民等と行政が共有する身近なまちづくりの方針を明らかにするものである。

都市計画運用指針においては、“地域の設定は、地形等の自然的条件、土地利用の状況、幹線道路等の交通軸、日常生活上の交流の範囲、区域区分等を考慮し、各地域像を描き施策を位置づける上で適切なまとまりのある空間の範囲とすることが望ましい。”とされている。

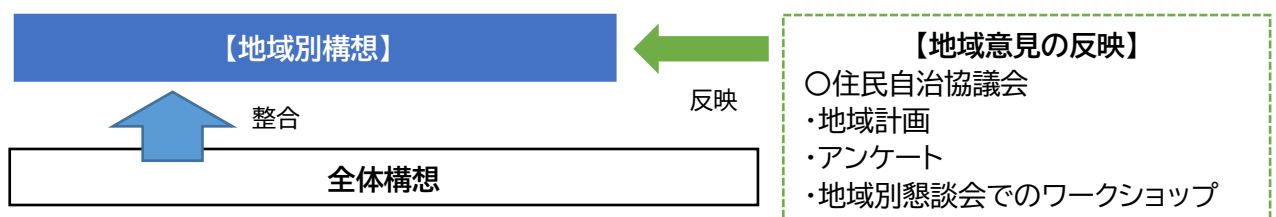
このため、本市において適切な範囲で各地域像を描き施策を位置づけるため、住民自治協議会のブロック単位や福祉まるごと相談室の圏域、地形地物、地域の生活圏等を総合的に検討し、12 地域を地域区分と設定する。



(2) 地域別構想と地域住民の意向反映

地域別構想は、本市のめざす姿とその実現に向けて取り組む“都市づくり”をまとめた計画である全体構想と整合を図るとともに、地域の方々と地域の課題や地域づくりの方針を共有し、まちづくりを進めていくための計画である。

そのため、本計画の策定にあたり実施した住民自治協議会アンケート調査、地域別懇談会とあわせて、住民自治協議会が作成する「地域計画」等により、地域住民の意向を反映し検討を行った。



2 地域別まちづくり構想

1. 松阪中心市街地地域

(1) 地域の概況

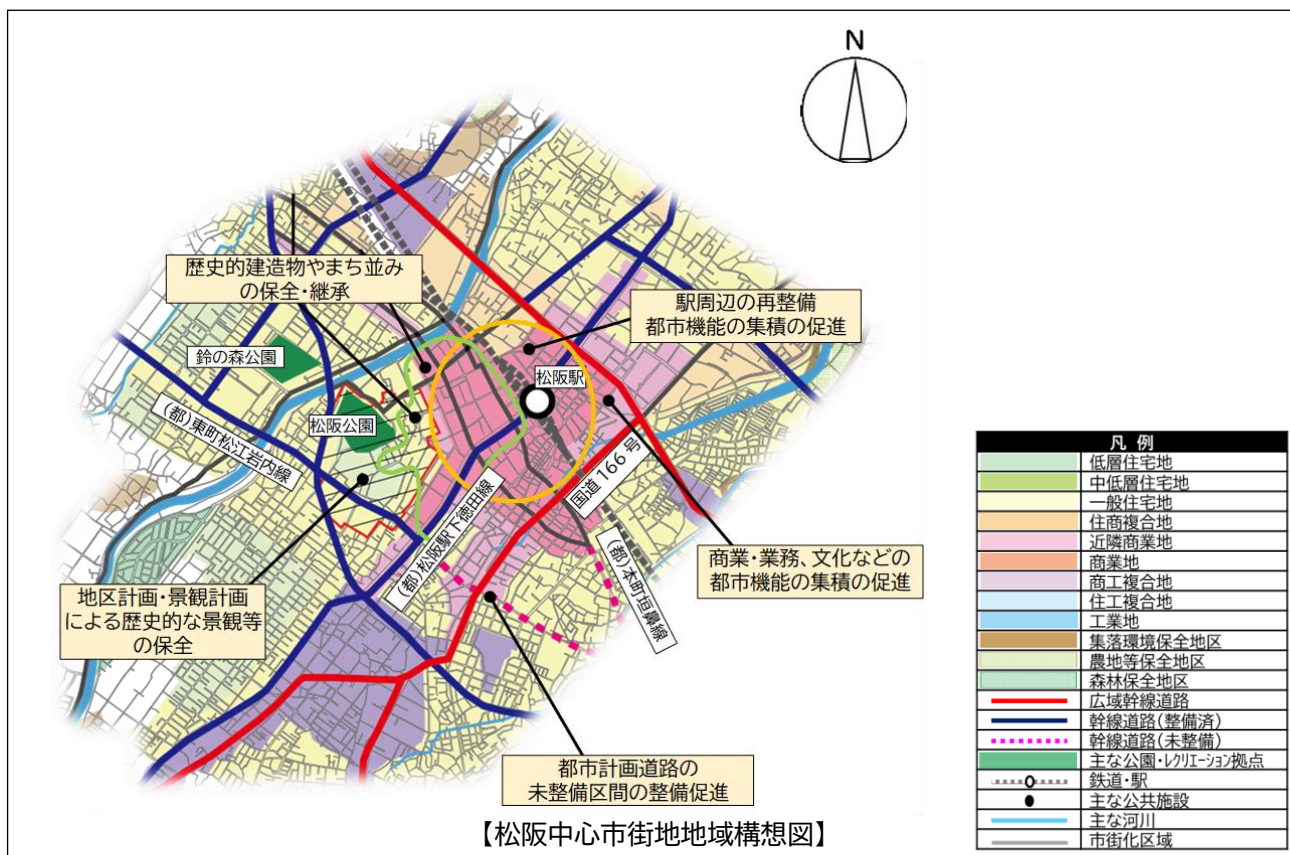
- ✓ 本地域は古くから本市の中心市街地として、商業・業務機能等が集積している。
- ✓ 松阪駅が位置し、中心市街地周辺では(都)松阪駅下徳田線や(都)松阪公園大口線等の都市計画道路等が整備されている。
- ✓ 二級河川阪内川、準用河川神道川等が流れている。
- ✓ 松坂城跡や御城番屋敷をはじめとする歴史的な建造物やまち並みが残されており、通り本町・魚町一丁目周辺地区及び松坂城跡周辺地区は景観重点地区に指定されている。



(2) 地域づくりの目標

歴史と文化を受け継ぎ心豊かに暮らせるまち

都市核の機能維持・向上や居住誘導による安全で便利に暮らせる市街地づくりをはじめ、公共施設・交通などの基盤整備、防災力の強化とともに、歴史的景観や文化の保全、観光魅力の向上等により、歴史と文化を受け継ぎ心豊かに暮らせるまちづくりをめざす。



2. 松阪市街地南部地域

(1) 地域の概況

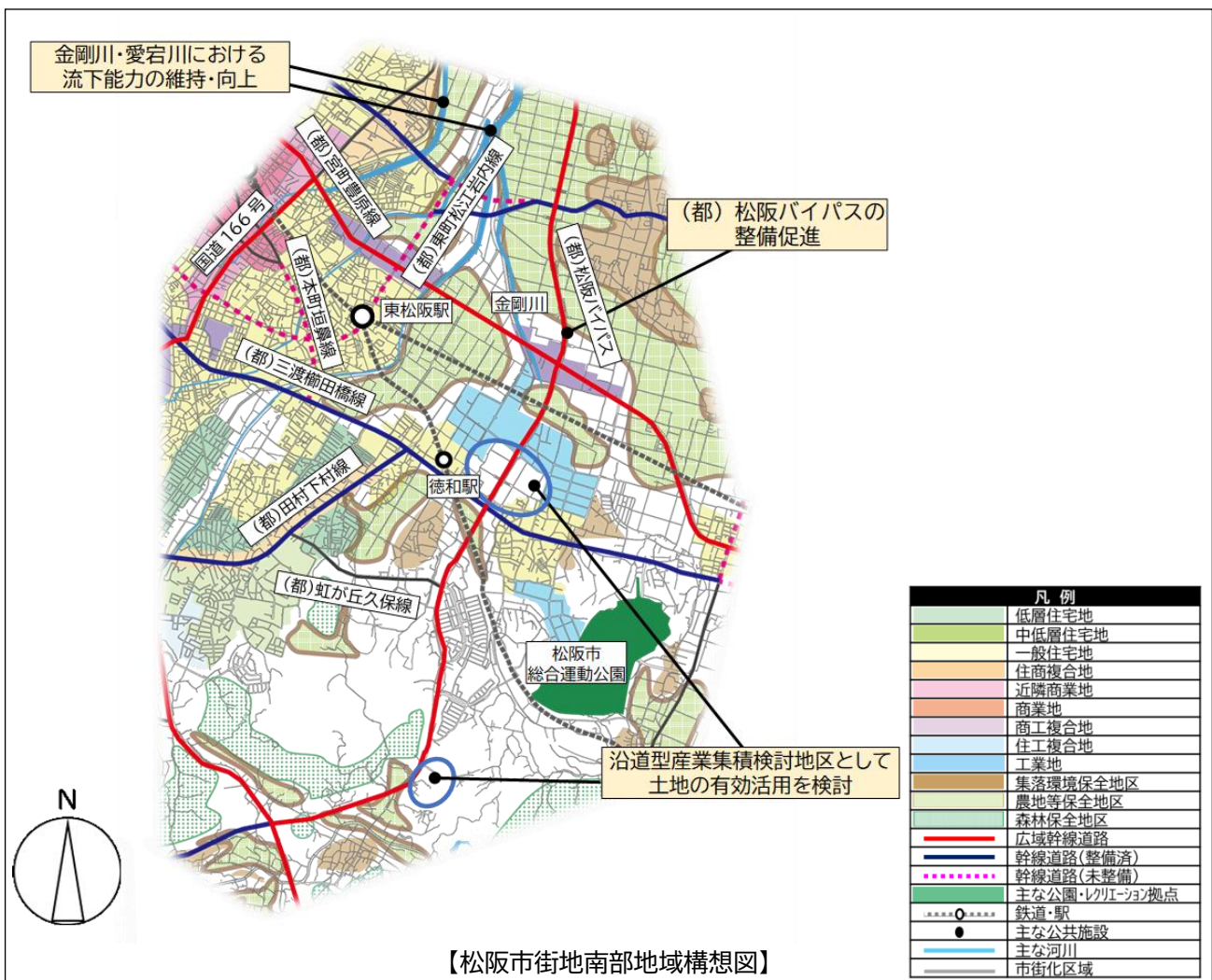
- ✓ 本地域は中心市街地の南側に位置し、大半が住宅地となっている。
- ✓ 幹線道路沿いには商業施設等が集積し、上川町周辺は工業団地等が形成されている。
- ✓ (都)松阪バイパス(松阪多気バイパス)の整備が進んでいる。
- ✓ 二級河川金剛川、愛宕川等が流れている。



(2) 地域づくりの目標

すべての人が安心して暮らせる優しいまち

安全な住環境づくりや防災力の強化をはじめ、交通・下水道・公園などの生活基盤の充実とともに、農地や自然景観の保全等により、すべての人が安心して暮らせる優しいまちづくりをめざす。



3. 松阪市街地北部地域

(1) 地域の概況

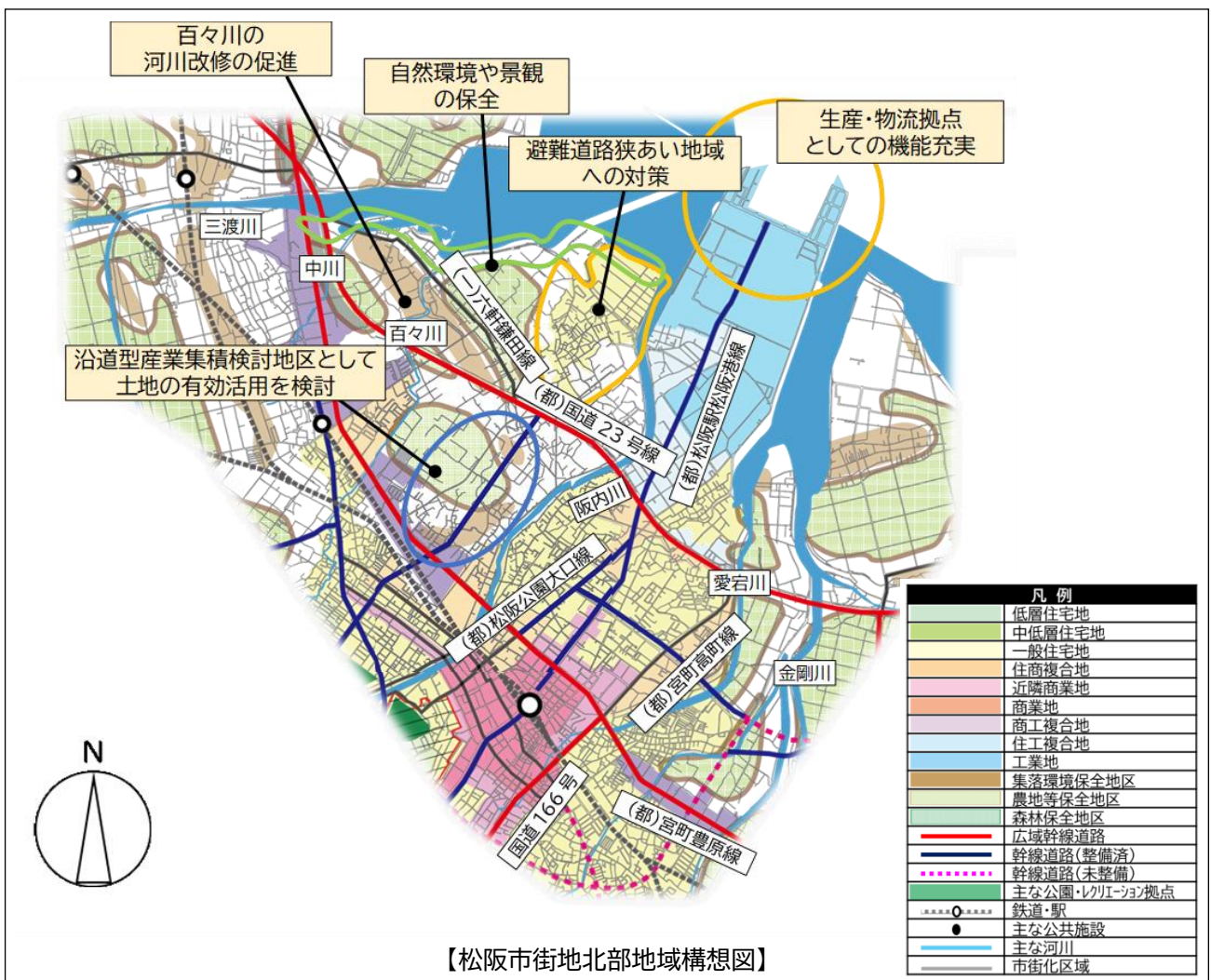
- ✓ 本地域は中心市街地の東側に位置し、松阪駅東側は商業・業務機能が集積し、沿岸部は松阪港が整備されている。
- ✓ 松阪駅、近鉄松ヶ崎駅が位置している。
- ✓ 二級河川阪内川、愛宕川、百々川、三渡川が流れている。
- ✓ 沿岸部には干潟などの自然景観や、工業地の都市景観がみられる。



(2) 地域づくりの目標

安全・安心で誇れるわがまち

都市核や港湾・工業地の機能強化をはじめ、防災体制の充実や安全な住環境づくり、道路・公共交通・下水道など生活基盤の整備とともに、農地や自然景観の保全等により、安全・安心でわがまちを誇れるまちづくりをめざす。



4. 松阪東部地域

(1) 地域の概況

- ✓ 本地域は市の南東に位置し、近鉄橿田駅周辺には生活サービス施設等がみられ、橿田川の後背地には農地・集落が形成されている。
- ✓ 近鉄橿田駅・漕代駅が位置し、(都)東黒部豊原線等の整備が進んでいる。
- ✓ 一級河川橿田川、二級河川金剛川が流れている。
- ✓ 橿田川、金剛川河口の干潟など自然環境に恵まれ、伊勢街道のまち並みや農村風景等も残されている。
- ✓ 松阪市総合運動公園が整備されている。



(2) 地域づくりの目標

思いやりと支え合いでつながるまち

買物環境や安全な住環境の確保、防災体制の強化とともに、道路・公共交通や公園・河川等の生活基盤の整備、農地や海岸・水辺環境の保全等により、思いやりと支え合いでつながるまちづくりをめざす。



5. 松阪南部地域

(1) 地域の概況

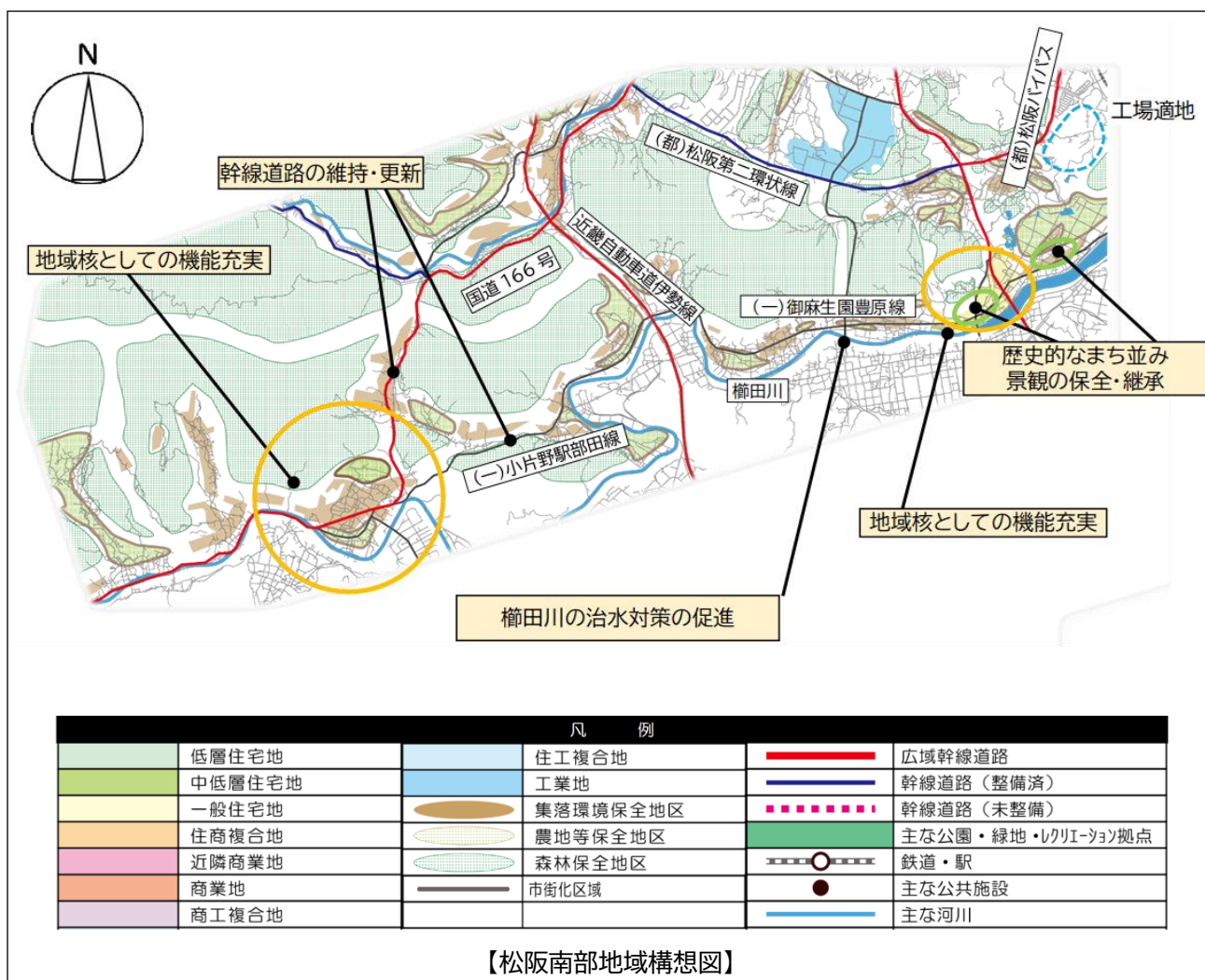
- ✓ 本地域は市南部の多気町に隣接し、橿田川沿いを中心に住宅地・集落地が形成されている。
- ✓ JR 紀勢本線、国道 166 号、(一)御麻生園豊原線が通り、(都)松阪バイパス(国道 42 号)等の整備が進んでいる。
- ✓ 一級河川橿田川が流れている。
- ✓ 一級河川橿田川等の水辺景観や中万町の歴史的なまち並みがみられる。



(2) 地域づくりの目標

伝統文化と自然環境を守り育てるまち

防災体制の強化や安全な住環境の確保とともに、河川・下水道の整備、公園・緑地の充実、農地や森林の保全等により、伝統文化と自然環境を守り育てるまちづくりをめざす。



6. 松阪西部地域

(1) 地域の概況

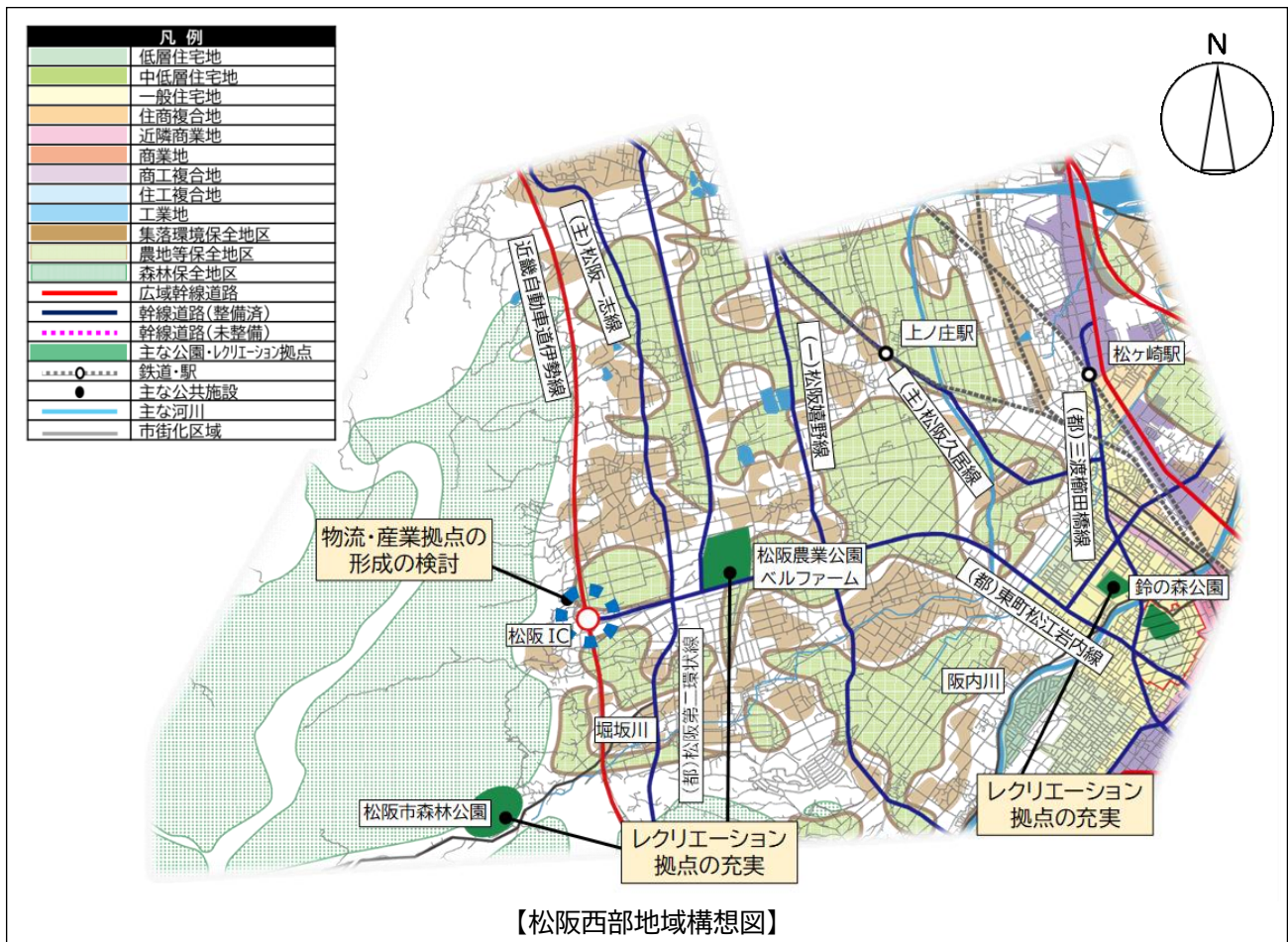
- ✓ 本地域は中心市街地の北西側に隣接し、都市計画区域外を一部含んでいる。
- ✓ 都市計画区域内は、市街地・集落地・農地、都市計画区域外は山林・原野が広がっている。
- ✓ 本地域西側には近畿自動車道松阪 IC が位置している。
- ✓ 二級河川阪内川、百々川、堀坂川が流れている。
- ✓ 松阪農業公園ベルファーム・松阪市森林公園・鈴の森公園などの観光・レクリエーション施設が立地している。



(2) 地域づくりの目標

みんなで支えあい、安心して暮らせるまち

防災体制の強化をはじめ、道路・公共交通や公共施設・公園・河川の整備、公共交通の充実とともに、空き家や農地・森林の適切な管理、地域資源の活用や景観保全等により、みんなで支えあい、安心して暮らせるまちづくりをめざす。



7. 松阪中部地域

(1) 地域の概況

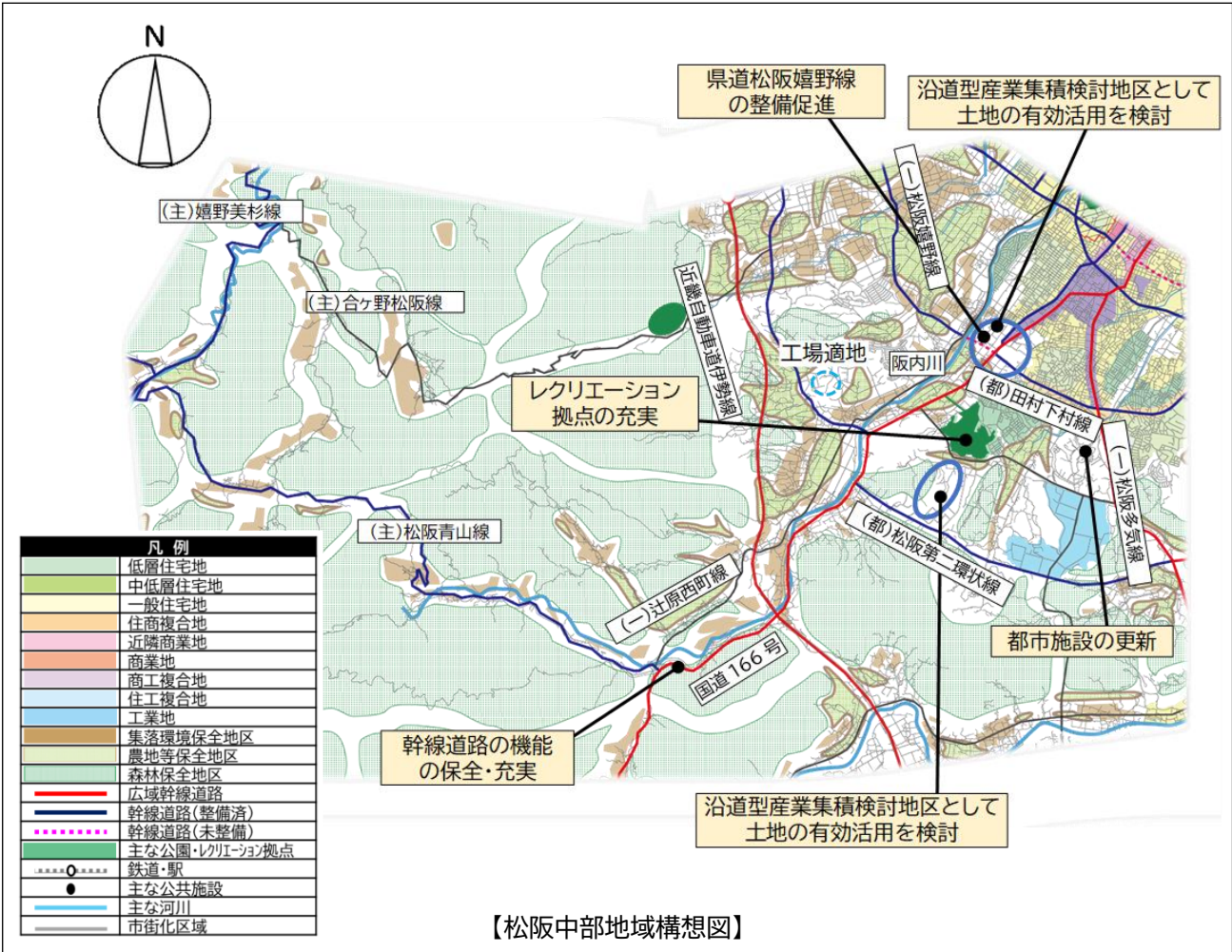
- ✓ 本地域は、中心市街地の南西側に位置し、都市計画区域内の市街地では、主に商業地、住宅地をはじめ、松阪中核工業団地やウッドピア松阪などの産業拠点が形成されている。
- ✓ 市街化調整区域及び都市計画区域外には、農地・集落地、山林が広がっている。
- ✓ 二級河川阪内川が流れている。
- ✓ 二級河川阪内川等の水辺景観など水と緑豊かな自然環境に恵まれている。



(2) 地域づくりの目標

絆を育み、互いに支え合うまち

道路・公共交通や下水道・河川・公共施設の整備、防災体制の強化とともに、空き家や農地・森林の適切な管理、景観保全等により、絆を育み、互いに支え合うまちづくりをめざす。



8. 三雲地域

(1) 地域の概況

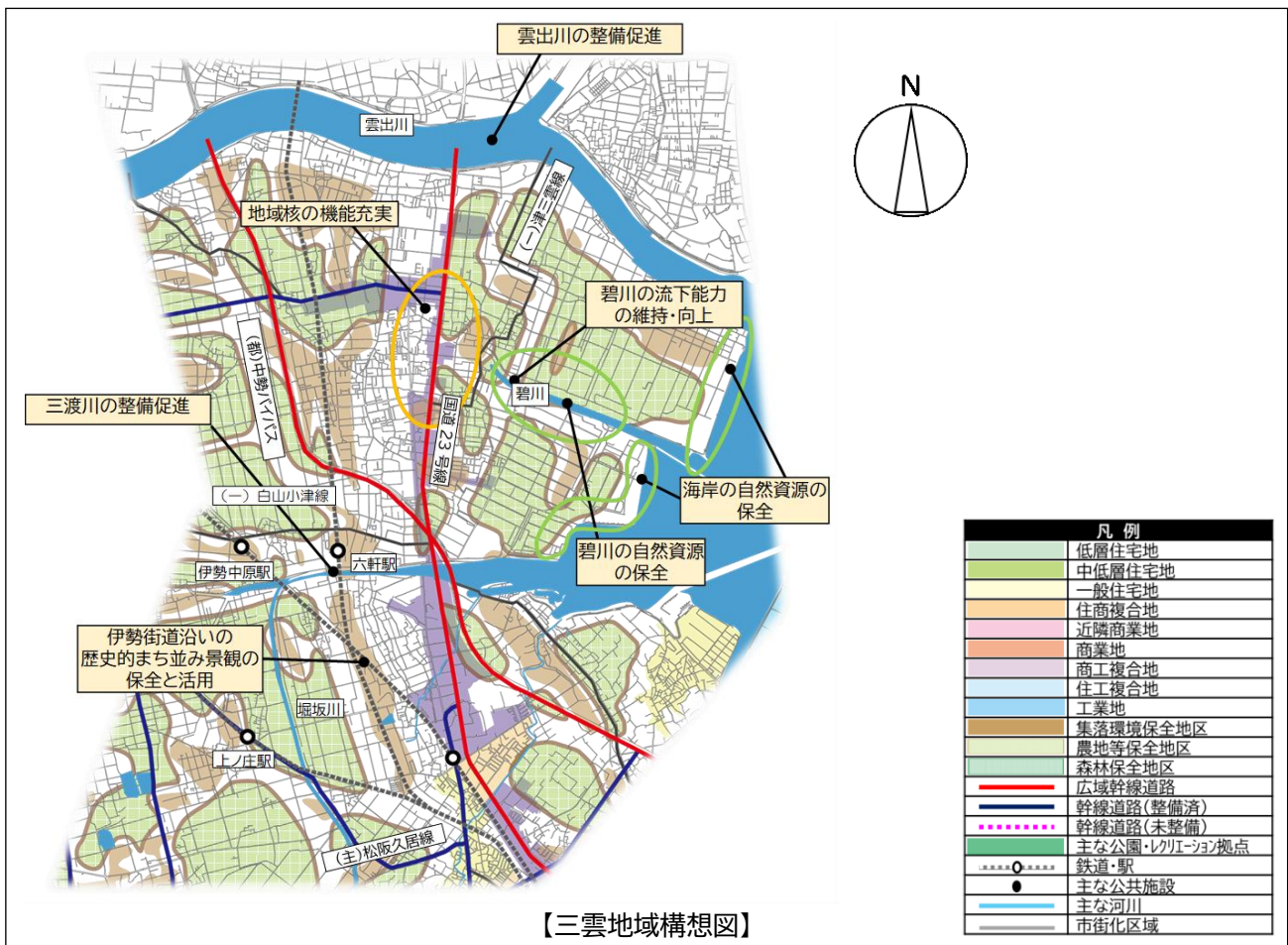
- ✓ 本地域は市北東側の沿岸部に位置し、三雲地域振興局周辺は地域核としての役割を担い、(都)国道 23 号線沿道には商業・サービス施設が立地し、農地・集落が広がっている。
- ✓ JR 六軒駅が位置している。
- ✓ (都)国道 23 号線、(都)中勢バイパスが整備されている。
- ✓ 一級河川雲出川、二級河川三渡川等が流れている。
- ✓ 碧川や鵜海岸・天白海岸等の水辺景観や市場庄地区の歴史的なまち並みがみられる。



(2) 地域づくりの目標

自然と歴史を尊重し、心豊かに暮らせるまち

防災体制の強化、道路・公共交通や下水道・河川・公共施設の整備とともに、空き家や農地の適切な管理、河川景観や歴史的まち並みの保全等により、自然と歴史を尊重し、心豊かに暮らせるまちづくりをめざす。



9. 嬉野東部地域

(1) 地域の概況

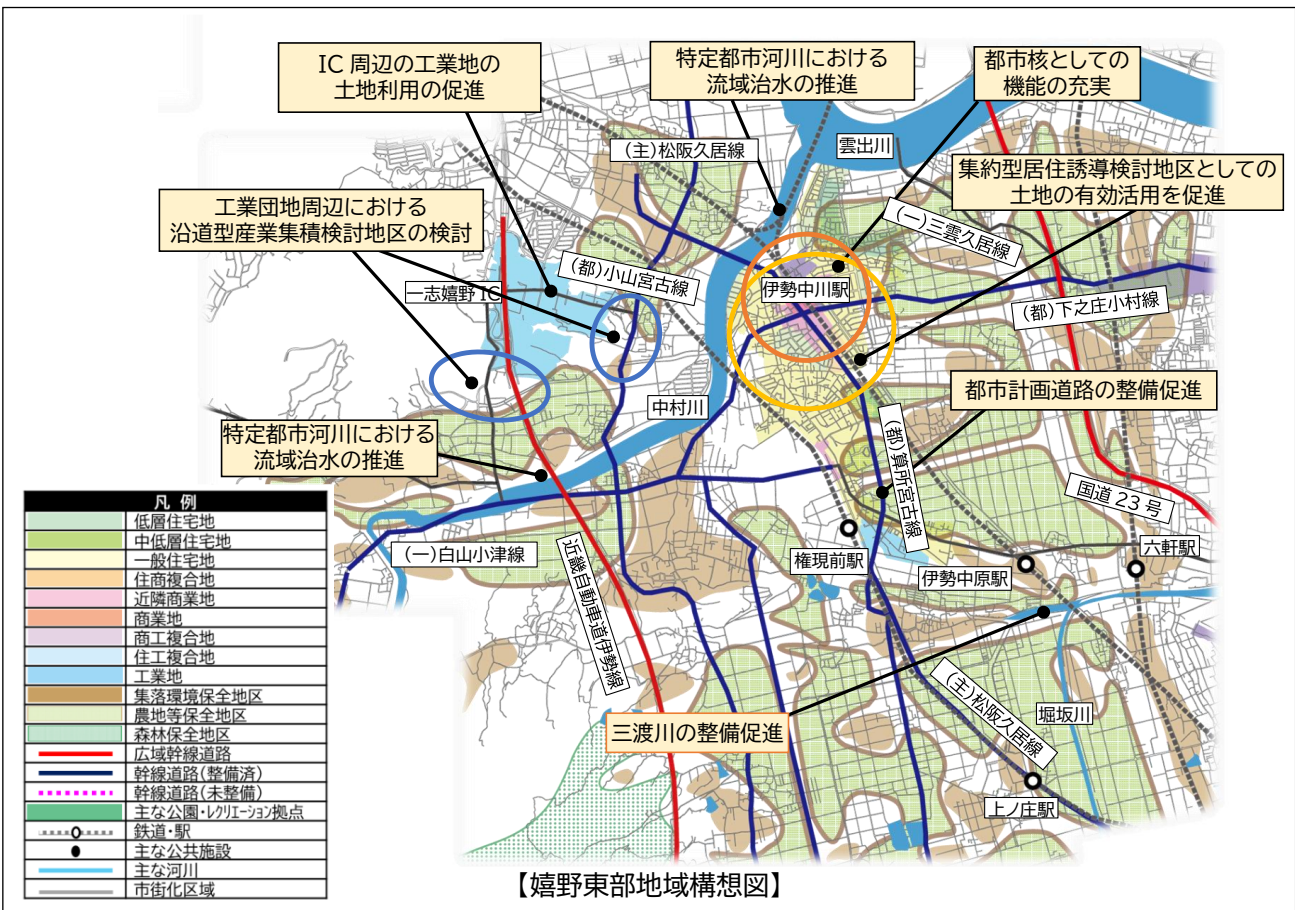
- ✓ 本地域は市北東側に位置し、近鉄伊勢中川駅周辺は都市核としての役割を担い、既成市街地と土地区画整理事業による新市街地が形成されている。外縁部には農地・集落地が形成されている。
- ✓ 流通関連業務地区として天花寺テクノランド地区が立地している。
- ✓ 地域西側には近畿自動車道一志嬉野 IC、地域東側には近鉄伊勢中川駅・伊勢中原駅、JR 権現前駅が位置している。
- ✓ 一級河川中村川が流れており、中村川桜つつみ公園が整備されているなど、良好な水辺景観がみられる。



(2) 地域づくりの目標

世代を超えた交流や連携を通じた活気あるまち

都市核や工業地の機能維持・向上と居住誘導をはじめ、防災体制の強化、道路・公共交通・河川・公園施設の整備とともに、空き家や農地の適切な管理や景観保全等により、世代を超えた交流や連携を通じた活気あるまちづくりをめざす。



10. 嬉野西部地域

(1) 地域の概況

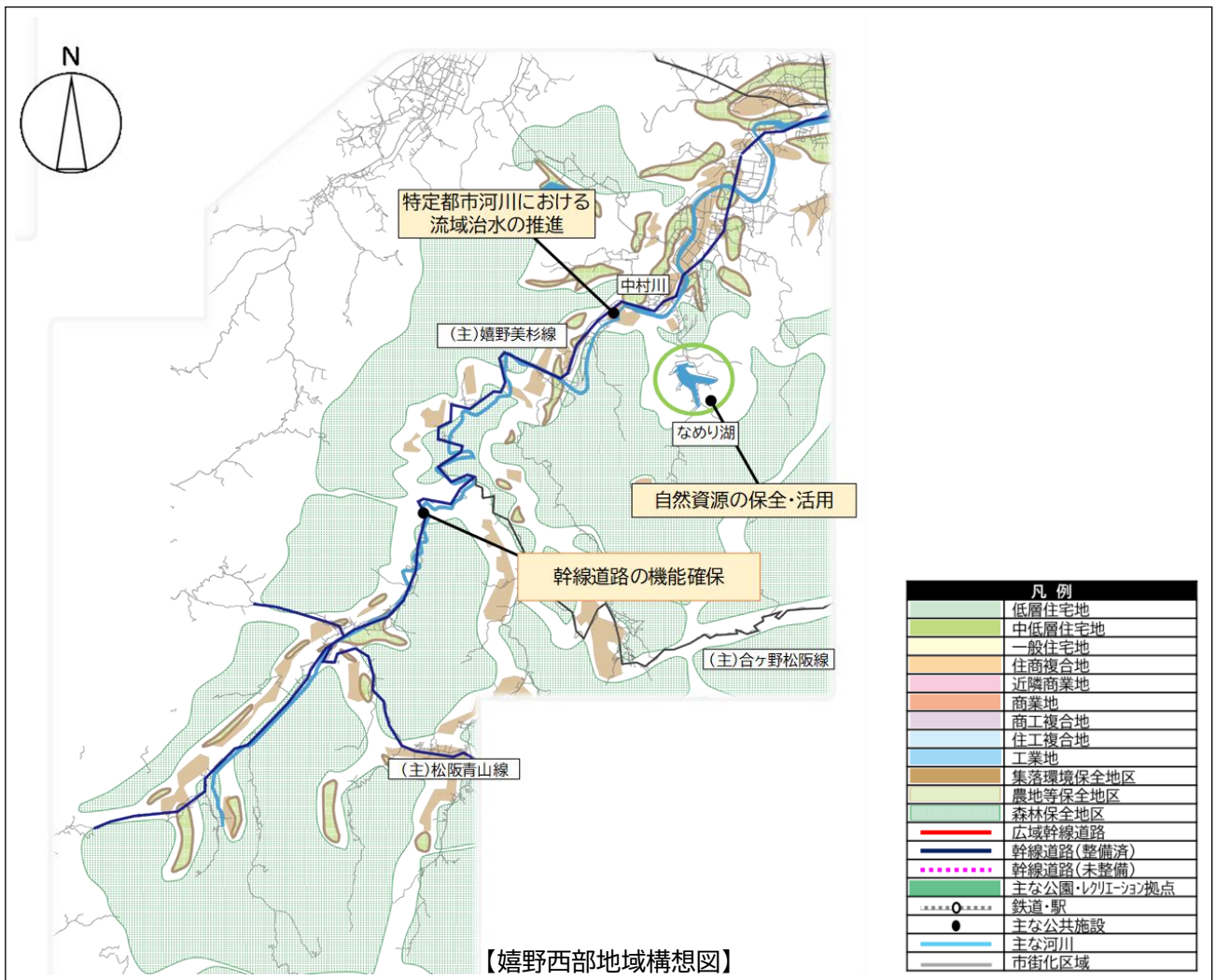
- ✓ 本地域は、市北東の一級河川中村川中上流に位置し、大半が森林で、集落地が点在している。
- ✓ (主)嬉野美杉線等の幹線道路が通っている。
- ✓ 一級河川中村川等が流れている。
- ✓ 中村川や里山、棚田等の自然景観、なめり湖などの観光資源がある。



(2) 地域づくりの目標

自然の恵みを生かしつつ、安全・安心に暮らせるまち

防災体制の強化をはじめ、道路・公共交通の安全・利便性確保、生活排水の適正処理とともに、空き家や農地の適切な管理、森林や湖・里山・河川などの自然環境並びに観光資源や景観の保全・活用等により、自然の恵みを生かしつつ、安全・安心に暮らせるまちづくりをめざす。



11. 飯南地域

(1) 地域の概況

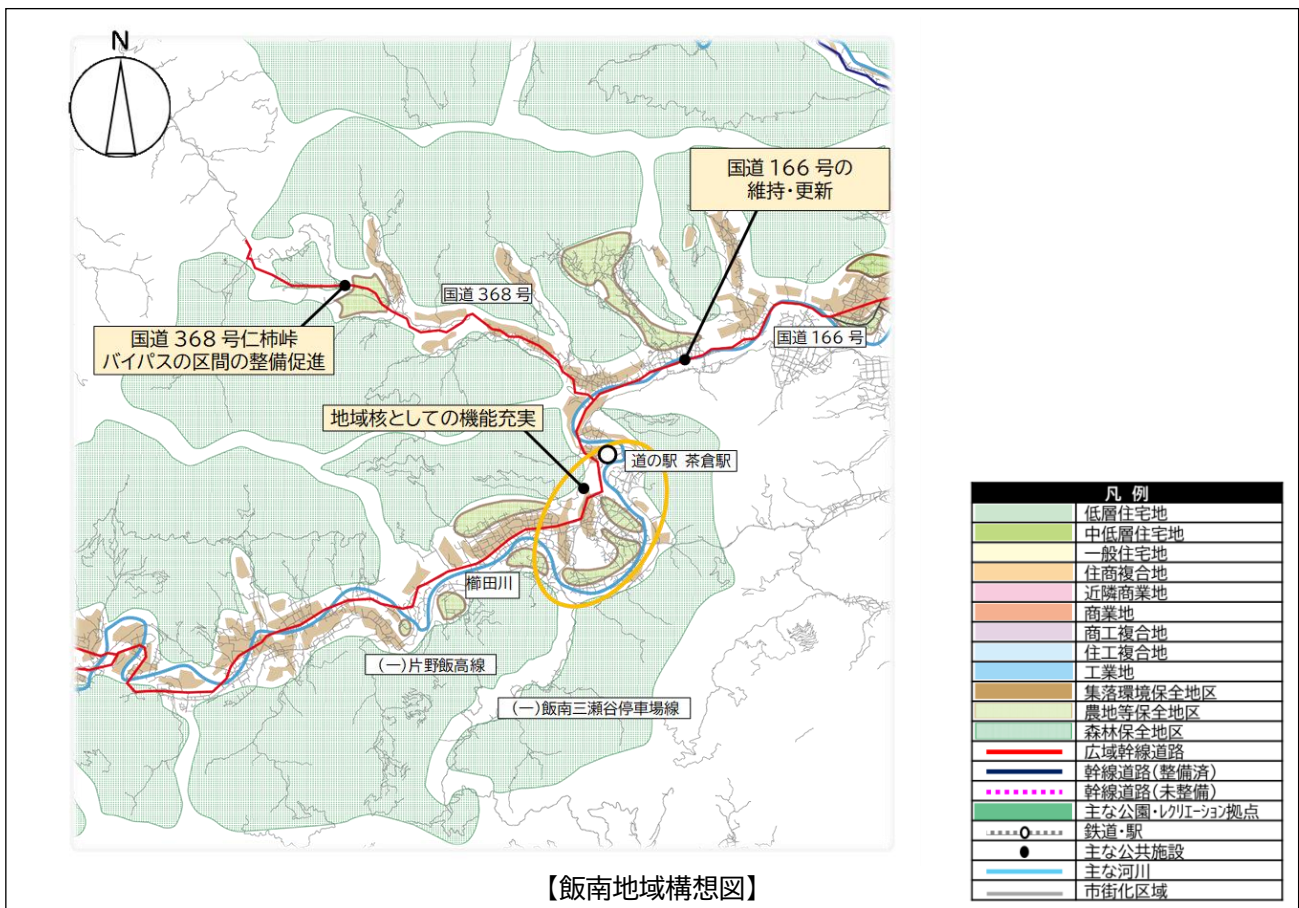
- ✓ 本地域は市の中央に位置し、都市計画区域外で大半が森林と農地・集落地となっている。飯南地域振興局周辺は地域核としての役割を担っている。
- ✓ 国道166号、368号等が通っている。
- ✓ 一級河川櫛田川が流れている。
- ✓ 森林と集落地を中心にお茶の生産地としても知られている。
- ✓ 観光資源として深野の棚田や飯南和紙和牛センター、茶業伝承館、道の駅「茶倉駅」等がある。



(2) 地域づくりの目標

自然環境と伝統を守りながら暮らしを豊かにするまち

生活サービスの維持・空き家対策をはじめ、防災体制の強化、道路・公共交通の安全・利便性確保、公共施設の適切な管理とともに、森林や農地・河川・棚田等の自然環境の保全・活用、観光資源や景観の保全・創出等により、自然環境と伝統を守りながら暮らしを豊かにするまちづくりをめざす。



1 2. 飯高地域

(1) 地域の概況

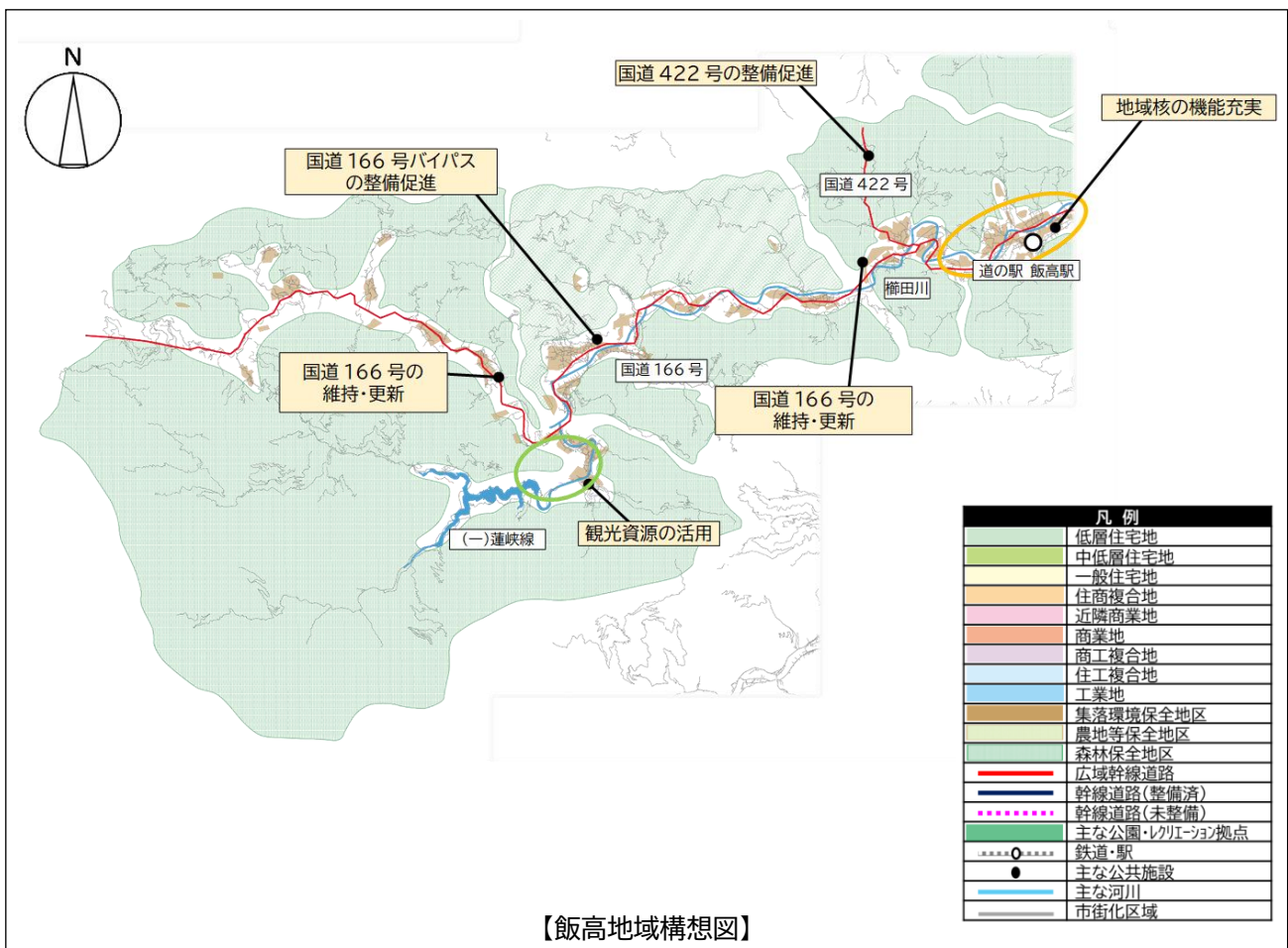
- ✓ 本地域は市の西端、櫛田川の上流に位置し、都市計画区域外で奈良県に隣接している。大半が森林と農地・集落地で、飯高地域振興局周辺は地域核としての役割を担っている。
- ✓ 国道 166 号、422 号が通っている。
- ✓ 一級河川櫛田川等が流れている。
- ✓ 三峰山、高見山など水と緑豊かな自然景観や中央構造線、蓮ダム、宮の谷溪谷、木梶三滝、道の駅「飯高駅」等の観光資源がある。



(2) 地域づくりの目標

人と人が支え合い、ふるさとを大切にすまち

生活サービスや地域産業の維持・活性化、空き家対策をはじめ、防災体制の強化、道路・公共交通・公共施設の安全・利便性確保とともに、森林・農地・河川等の自然環境並びに景観や観光資源の保全・活用等により、人と人が支え合い、ふるさとを大切にすまちづくりをめざす。



松阪市都市計画マスタープラン(地域別構想)概要版

■発行日 2026(令和8)年3月

■発行 三重県松阪市

■編集 松阪市建設部都市計画課

〒515-8515

三重県松阪市殿町1340番地1

電話:0598-53-4168

E-mail:tos.div@city.matsusaka.mie.jp
